

白山野々市地区
糖尿病重症化予防ネットワーク
協議会

平成30年度報告

I. 現状把握のためのアンケート調査について 平成26年度調査との比較

目的：白山野々市地区の医療機関における糖尿病診療状況等を把握し、
結果を医療提供・連携体制の整備に活用

内容：糖尿病の医療連携体制

糖尿病の紹介・連携基準について

糖尿病の安定期を担う医療機関の登録について

糖尿病連携手帳及び副読本の活用

糖尿病診療に関する研修会への参加

糖尿病患者の通院状況について

患者教育(栄養・運動)について

- 調査方法 : 郵送による記名式の質問紙調査
- 調査対象期間 : 平成29年4月～平成29年9月
- 調査対象 : ①白山ののいち医師会員 (眼科・専門医療機関・合併症対応医療機関は除く)
配布数105 (うち内科標榜医師配布数60)
②白山ののいち医師会員のうち眼科医療機関 配布数6
③白山野々市歯科医師会員 配布数56
- 回収数 : ①医師会員 回収数63 (回収率60.0%)
うち内科からの回答数43 (回収率71.7%)
②眼科医療機関 回収数 5 (回収率83.3%)
③歯科医師会員 回収数28 (回収率50.0%)

糖尿病医療連携体制

白山ののいち医師会員の認知度

1. 安定期治療を担う医療機関について

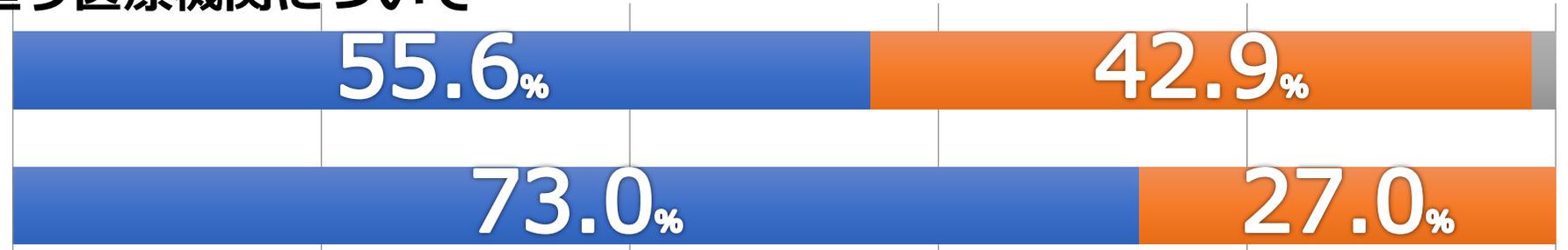
平成26年度 (N=63)

)

平成29年度 (N=63)

)

■ 知ってる ■ 知らない ■ 無回答



2. 専門医療機関について

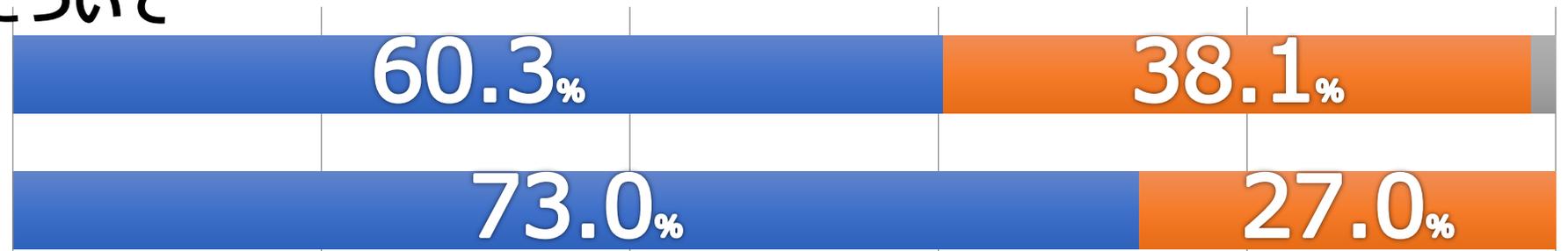
平成26年度 (N=63)

)

平成29年度 (N=63)

)

■ 知ってる ■ 知らない ■ 無回答

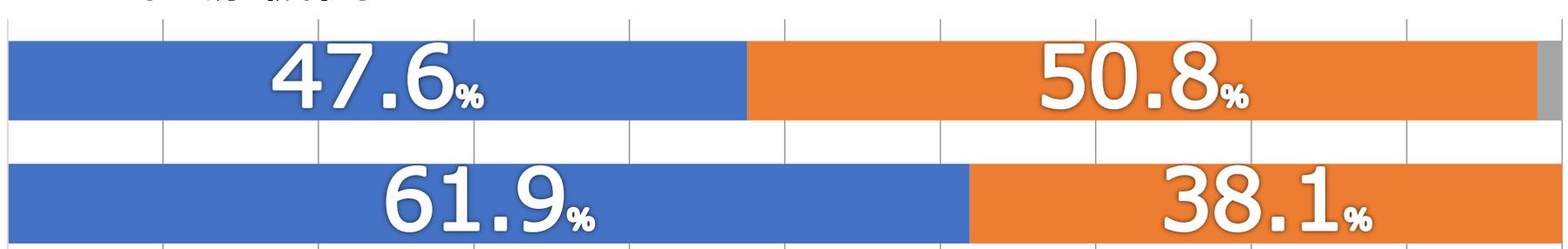


3. 糖尿病合併症対応医療機関

平成26年度…

平成29年度…

■ 知っている ■ 知らない ■ 無回答

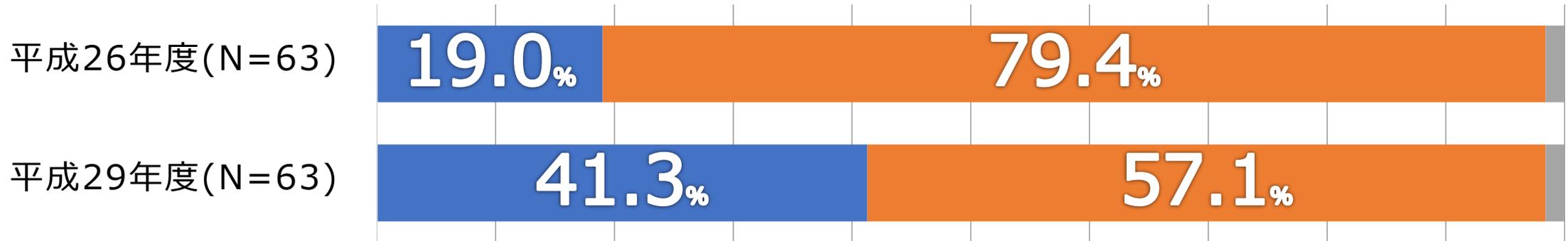


糖尿病医療連携体制

白山ののいち医師会員の認知度

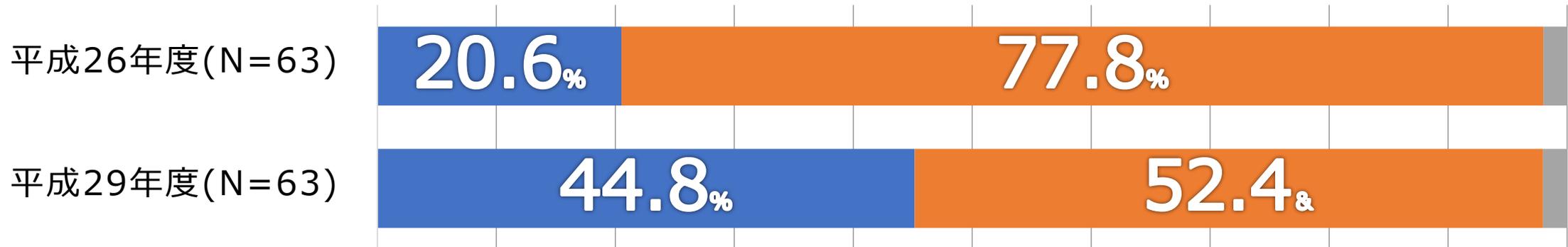
4. かかりつけ歯科医

■ 知っている ■ 知らない ■ 無回答



5. かかりつけ眼科医

■ 知っている ■ 知らない



糖尿病医療連携体制

	眼科医療機関(N=5)の 認知度	歯科医療機関 (N=28) の 認知度
安定期を担う医療機関	80.0%	50.0%
専門医療機関	40.0%	46.4%
合併症対応医療機関	40.0%	25.0%
かかりつけ眼科医	80.0%	32.1%
かかりつけ歯科医	40.0%	85.7%

糖尿病の紹介・連携基準

～糖尿病対策はチームワークの総力戦で！！～

糖尿病の重症化予防のためには、医療機関同士の連携が不可欠です。以下の基準を参考に連携に努めましょう。

<血糖コントロールの調整が必要なとき>

- ・ HbA1c (NGSP) が3ヵ月以上8.0%以上
- ・ 1型糖尿病
- ・ 妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠

<腎障害があるとき>

- ・ 尿蛋白0.5g/gCr以上(尿アルブミン0.3g/gCr以上)または2+以上
- ・ 蛋白尿と血尿がともに陽性(1+以上)
- ・ eGFR50mL/分/1.73m²未満

<その他合併症が疑われるとき>

- ・ 脳卒中が疑われるとき
- ・ 心電図異常など心疾患が疑われるとき
- ・ 歩行時の下腿の痛みなど、下肢の動脈疾患が疑われるとき

専門医療機関・合併症対応医療機関

安定期治療を
担う医療機関
(かかりつけ医)

かかりつけ歯科
医

初診時(歯肉の出血・腫張がみられる場合)、その後定期受診

かかりつけ眼科
医

初診時、その後定期受診
(少なくとも年に1、2回)

※専門医に紹介し、今後の治療方針が決定された後、かかりつけ医と専門医は連携して患者により良い治療を行いましょう。

糖尿病の紹介・連携基準について

白山ののいち医師会員の認知度

糖尿病の紹介・連携基準

■ 知っている ■ 知らない ■ 無回答

平成26年度 (N = 63)



平成29年度 (N = 63)



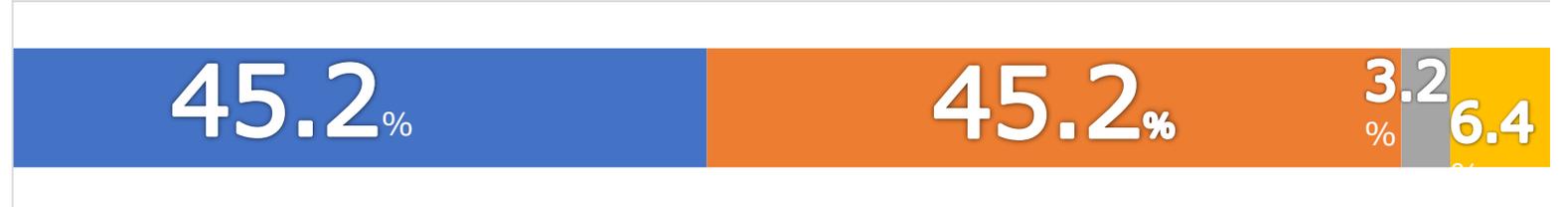
糖尿病紹介基準を知っている場合の紹介方法

■ 基準どおり ■ 基準に関係なく ■ 紹介無し ■ 無回答

平成26年度 (N=16)



平成29年度 (N=31)



糖尿病の安定期を担う医療機関の登録について

白山ののいち医師会員の認知度

糖尿病の安定期を担う医療機関の登録

■ 登録済み

■ 登録の検討中

平成26年度(N=63)

20.6%

12.7%

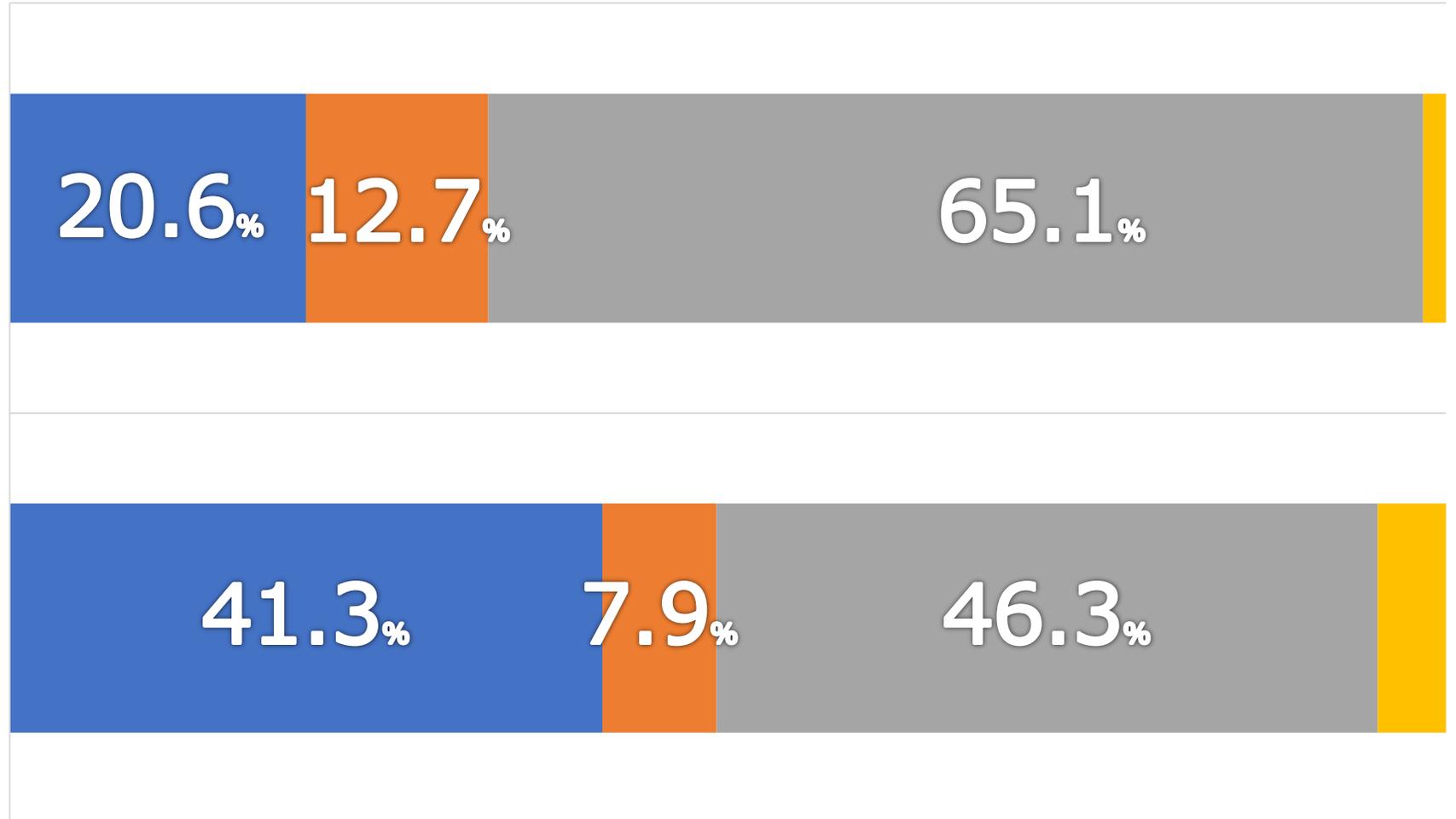
65.1%

平成29年度(N=63)

41.3%

7.9%

46.3%



糖尿病連携手帳及び副読本の活用

白山ののいち医師会員の認知度

糖尿病連携手帳の活用度

■ 活用している ■ 活用していない ■ 無回答

平成26年度(N=63)

33.2%

66.7%

平成29年度(N=63)

50.8%

47.6%

眼科医療機関 (N=5)における
糖尿病連携手帳の活用度

平成29年

100%



歯科医療機関 (N=28)における
糖尿病連携手帳の活用度

平成29年

25%

糖尿病連携手帳及び副読本の活用

白山ののいち医師会員の認知度

糖尿病連携手帳[副読本] 石川県作成

認知度 **41.3%** (26/63施設)

配布 **34.6%** (9/26施設)

配布数 **54冊**

平成29年度

糖尿病を正しく理解し 上手に自己管理しましょう

糖尿病連携手帳[副読本]

この冊子は主に2型糖尿病の方を対象としたものです。

目次	頁
● 血糖値を適切な値に保ち、合併症を予防することが大切です	1
● 血液の中に糖が多いとなぜ困るのでしょうか？	2
● 症状がないから大丈夫!とっていませんか？	3
● 糖尿病治療の段階	4
● 糖尿病の薬にはいろいろな種類があります	5
● 血糖値以外の血管を傷める因子にも注意しましょう	6
● 動脈硬化を調べる検査	7
● 糖尿病神経障害	8
● 糖尿病で失明しないために	9
● 人工透析に至らないために	11
● 歯周病は第6の合併症といわれています	12
● 食事療法のポイントは、量・バランス・食べ方です	13
● 運動療法のポイント	14
● 低血糖、シックデイに注意しましょう	15
● 災害時の備え	16
● 石川県の糖尿病医療連携体制	17
● 糖尿病の専門・合併症対応医療機関リスト	18

石川県糖尿病対策推進会議
石川県健康福祉部

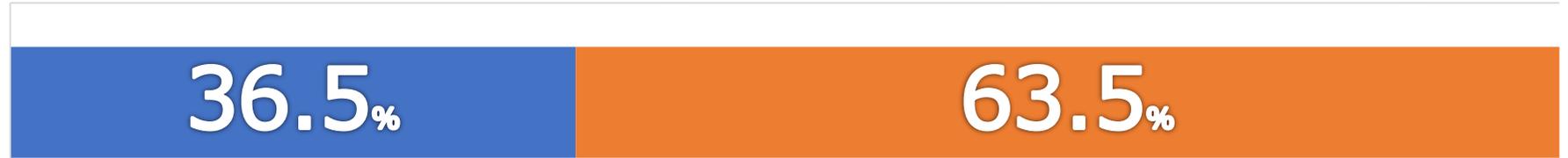
糖尿診療に関する研修会への参加

白山ののいち医師会員の認知度

糖尿病診療に関する研修会への参加

■ 参加している ■ 参加していない ■ 無回答

平成26年度
(N=63)



平成29年度
(N=63)



糖尿病の患者教育(栄養・運動)の実施について

平成29年度

自院で実施 **61.9%** 関係機関に紹介 **27.0%** (無回答19%)

栄養教育実施者：医師76.9% 看護師41.0% 栄養士23.1%

運動教育実施者：医師82.1% 看護師23.1%

関係機関に紹介：専門医療機関 または 合併症医療機関
市の保健指導、栄養指導

- ・ 指導用ツールがあれば活用したい
- ・ 市の栄養士等と連携をしたい
- ・ 栄養士会からの栄養士派遣を受けたい

アンケート調査結果から糖尿病重症化予防に向けて

- 1) 石川県及び石川県医師会が推進する糖尿病診療に関する体制や紹介基準等についての認識は高まっている。内容の理解と利用を推進する。
- 2) 安定期治療を担う医療機関（かかりつけ医）は増えているが更に登録を推進する。
- 3) 糖尿病連携手帳の利用は増えている。眼科、歯科、市の保健指導でも利用されている。更なる利用を推進。
副読本の利用は増えておらず、検討が必要。
- 4) 糖尿病診療に関する研修会への参加を推進。
- 5) 治療中断者への対応を検討。
- 6) 患者教育、特に栄養・運動指導用ツール等の検討、各市町との連携の推進。

Ⅱ. 「糖尿病重症化予防パンフレット」の啓発活動 H30年度

<平成28年3月1日配付>

糖尿病重症化予防パンフレット【医療機関用】 改定（第4版）

- (1) 「安定期治療を担う医療機関一覧」を修正
- (2) 「糖尿病ドックパス【簡易Ver.】」を追加
- (3) 「糖尿病ドックパスの患者負担の目安」を修正
- (4) 「栄養士指導加算」を修正など

<平成31年配付予定>

糖尿病重症化予防パンフレット【歯科機関用】 発行（初版）

- (1) 糖尿病の紹介・連携基準に参加している

歯科医療機関へ配布 35施設

01 石川県第6次医療計画 糖尿病の紹介・連携基準
02 当地区の関連図 安定期治療を担う医療機関一覧
03 糖尿病手帳副読本の活用
04 その他関連資料 1) かかりつけ医が利用できる栄養指導 2) 糖尿病合併症検査パス 3) 安定期治療を担う医療機関の登録推進 4) しっかり服薬の在宅の服薬管理について

糖尿病重症化予防
パンフレット
◆歯科医療機関用◆
白山・野々市地区

白山野々市地区
糖尿病重症化予防ネットワーク協議会

◆事務局◆
公立松任石川中央病院
地域支援部 医療連携課内

〒924-8588
石川県白山市倉光三丁目8番地

TEL: 076-274-5978(直通)
FAX: 076-274-5980(直通)

Ⅲ. 研修会

単位：石川糖尿病連携医 石川糖尿病療養指導士認定制度
日本医師会生涯教育 日本糖尿病療養指導士認定制度

4月20日 白山ののいち糖尿病研究会

『Free StyleリブレProを用いた新しい治療戦略』

北陸先端科学技術大学院大学 健康管理センター 教授 古川 健治

7月20日 糖尿病スキルアップ研修会

①「肥満手術—日本海側第一症例の経過—」

金沢大学附属病院 内分泌・代謝内科 助教 竹下 有美枝

②「血糖正常化と早期治療介入の意義」

聖マリアンナ医科大学病院 代謝・内分泌内科 教授 田中 逸

Ⅲ. 研修会

単位：石川糖尿病連携医 石川糖尿病療養指導士認定制度
日本医師会生涯教育 日本糖尿病療養指導士認定制度

9月19日 白山ののいち医師会学術講演会

『循環器内科からみた最近の糖尿病治療戦略』

桜橋渡辺病院 心臓血管センター センター長 岩倉 克臣

11月8日 糖尿病スキルアップ研修会

『それぞれの「糖尿病とともに生きる」を支える医療

～支える医療者の態度～』

京都府立医科大学大学 内分泌・代謝内科学 講師 山崎 真裕

11月27日 白山ののいち医師会学術講演会

糖尿病患者の血圧、脂質トータルマネージメント

富山県立中央病院 内科部長 赤堀 弘

IV. 白山野々市地区糖尿病重症化予防症例検討会

- 6月26日 「骨盤骨折後に、様々な疾病を合併しながら
自宅退院となった糖尿病患者の地域包括ケアの1例」
公立つるぎ病院 糖尿病看護認定看護師 太田 晴美
- 2月26日 「地域連携により糖尿病治療継続が可能となった1例」
真田医院 真田 陽

V. 糖尿病重症化予防対策セミナー「出前講座」 —住民向け—



6月12日 白山市舘畑公民館

6月14日 白山市八ツ矢公民館

8月 7日 白山市明光2丁目公民館

10月10日 松任ライオンズクラブ

11月19日 野々市市矢作公民館

12月 9日 美川ライオンズクラブ

2月19日 白山ロータリークラブ

3月17日 美川ライオンズクラブ



VI. 市民公開講座・健康大学

5月12日（土） オレンジカフェつるぎ 公立つるぎ病院

■寸劇「糖尿病のかんじんな話」

■対象：地域住民 32人参加

10月11日（木） 糖尿病学習会 野々市市健康推進課

■対象：健康づくり推進員（各町内会から1名）

■60名参加

ふるさわ内科クリニック 古澤明彦

野々市市保健師

野崎奈津子

5月は看護週間イベントと同時開催！！

どなたでもご参加ください！

オレンジカフェ つるぎ

プログラム

9:30~10:30	健康チェック
10:30~11:00	糖尿病寸劇 「糖尿病のかんじんな話し」
11:00~11:30	健康チェック

※血管年齢は先着20名とさせていただきます。
当日整理券をお配りします。

VII. その他

- 1) 特定健診からの糖尿病発症予防事業（75 g OGTT）の推進
- 2) KDBを活用した保健指導の推進
- 3) 調剤薬局との連携体制構築 / 栄養指導推進の普及と利用促進
- 4) 糖尿病発症予防事業の結果の分析
 - ・ HbA1c 6.5以上 / HbA1c 8.0以上
 - ・ 透析患者数

ご清聴ありがとうございました